

無機系微粒子懸濁型瞬結硬化剤

サンコーポール SAM-2

特徴

サンコーポールSAM-2 は、瞬結タイプのセメントを使用しない無機系微粒子懸濁型水ガラス系グラウト用硬化剤であり毒物及び劇物をまったく含まない安全性の高い薬剤です。

性状

外観	白色微粉末
臭気	特になし
pH	13 (B液)
真比重	2.3

配合

A液 (200L)		B液 (200L)	
3号ケイ酸ナトリウム	水	サンコーポールSAM-2	水
70L	130L	23kg × 2袋	180L

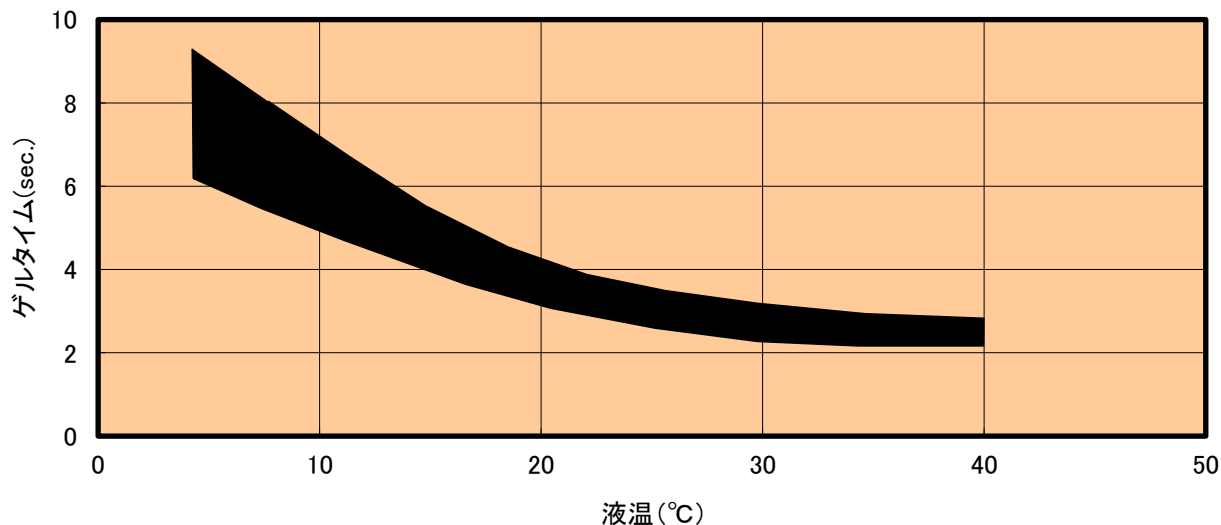
取り扱い上の注意

- 1) B液の調合は、攪拌しながら(水)→(サンコーポールSAM-2)の順に投入して下さい。
- 2) 調合されたB液は、物性低下の原因になりますので長時間の保存をさけ、できるだけ早めにご使用下さい。
- 3) 調合されたB液は、アルカリ性の液体ですので保護手袋、保護めがね、保護マスクを着用し、できるだけ衣服や身体に触れないようにして下さい。特に目等の粘膜面への付着には注意して下さい。取り扱い後は、手洗い、うがい、洗顔を十分行って下さい。
〈応急処置〉
 - ・目に入った場合は大量の水で15分以上洗浄し、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - ・誤って飲み異常を感じた場合は医師の診察を受けて下さい。
 - ・皮膚に付着した場合は、石鹼水で洗浄した後、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 4) ケイ酸ナトリウム濃度、水の投入量等により物性が異なります。正確に計量して下さい。
- 5) サンコーポールSAM-2の貯蔵保管に当たりましては高温、多湿とにならない場所に保管して下さい。また水濡れしないよう保管して下さい。
- 6) カタログ記載値は、当社試験室内での測定結果であり施工条件等により変動が生じることがあります。

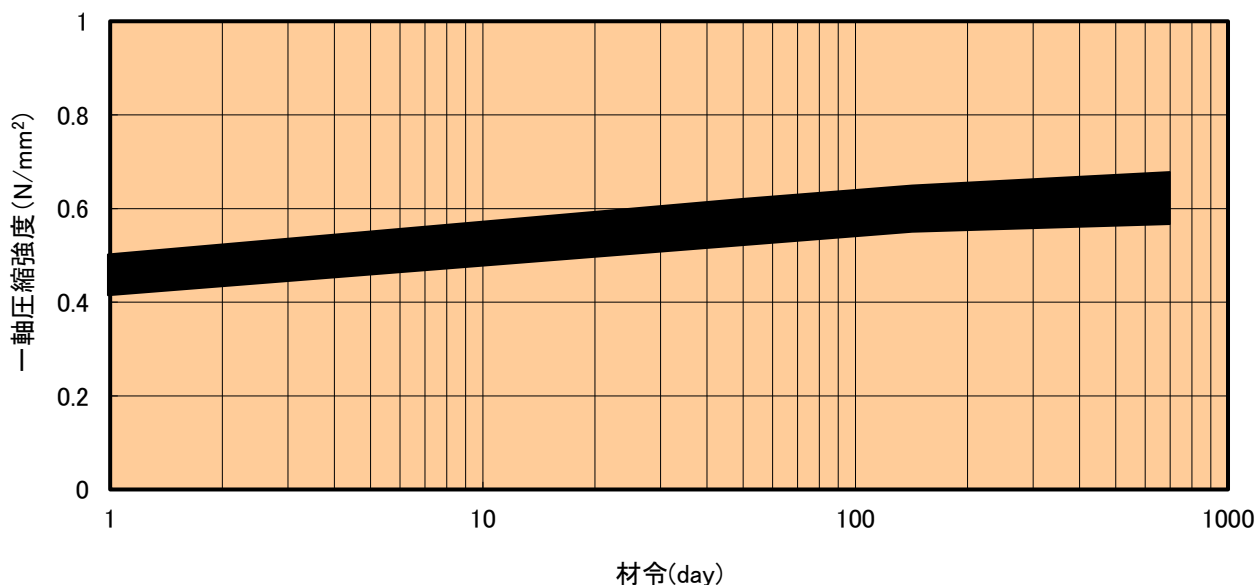
荷姿

23kg 紙袋入り

液温とゲルタイムの関係



一軸圧縮強度 (20°C/飽和湿気中養生)



サンコーポール SAM-2 の腐植土層への注入効果

一般に腐植土と呼ばれるものには枯死した植物質が埋没して分解生成したフミン酸が含まれています。このフミン酸はカルシウム捕捉性が大きい物質からなっていますので腐植土を含む地盤ではセメントの水和反応生成物である Ca^{2+} を著しく消費してセメントの水和反応による硬化を阻害します。そのため腐植土を含む地盤でのセメント系注入剤を使用した地盤改良は効果が著しく低下します。このような場合、大量の生石灰(酸化カルシウム)や消石灰(水酸化カルシウム)などのカルシウム塩を混合、注入した改良がセメント単独では得られない良好な改良が得られます。

サンコーポール SAM-2 は硫酸カルシウム・水酸化カルシウムを主成分としており大量のカルシウム塩を持つため、フミン酸によるカルシウムの捕捉があっても硬化を阻害されることはなく、ゲルタイムも 5~6 秒と非常に短いため腐植土による影響(希釈)も受けにくくなっております。

